

優良事業所全国表彰

6月9日(月)東京都において、雲南市掛合町の掛合運送有限会社(代表取締役 松下義晃氏)が、(財)全国危険物安全協会理事長表彰を受賞されました。



受賞された松下氏

掛合運送有限会社は、全社的な保安管理を推進するため、「安全委員会」を設置し、保安教育を通じて「安全思想の体得」を第一主義とし、法令の遵守及び従業員の資質・責任感の高揚に努めておられます。

永年、危険物の安全管理と保安に関する行政の推進に協力し、国民生活の安全の保持に顕著な功績が認められたものです。



健闘

2年連続 2種目で優勝

6月10日(火)、島根県消防学校で開催された第32回島根県消防救助技術大会に、雲南消防本部から5種目19名の選手が出場し、2種目で優勝しました。

この大会で上位入賞した選手は、島根県代表として7月23日(水)広島市で開催される中国地区消防救助技術指導会へ出場します。

昨年は、「ほふく救出の部」と「ロープ応用登はんの部」で、中国地区の代表として全国大会に出場しています。今年も全国大会に進めるよう、毎日訓練に励んでいます。

上位入賞者

はしご登はんの部

優勝

荒木 哲夫

ほふく救出の部

優勝

森山 淳
力石 徹
川角裕一郎

ロープ応用登はんの部

第4位

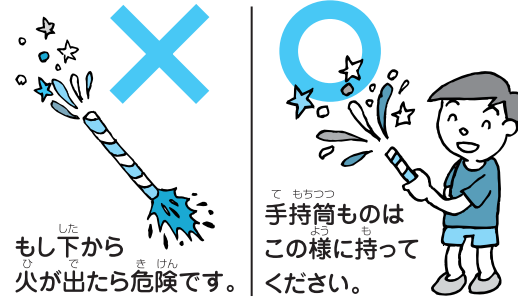
伊豆 大輔
矢壁 拓真



花火で遊ぶとき

大人といっしょに遊び、夜遅くまで騒がない。

手持筒花火の正しい使い方



もし下から火が出たら危険です。

手持筒ものはこの様に持ってください。

たくさんの花火に一度に火をつけるのは危険です。



花火に書いてある遊び方、注意書きを良く読んで必ず守りましょう。



ルールを守って
楽しい花火

必ず水を用意して、火を相手に向けない。



火が消えても筒をのぞいてはいけません。



花火遊びが終わったら、花火のゴミは必ず持ち帰りましょう。



防火クラブ・自主防災組織会長会議

雲南防火委員会では、5月25日(日)「防火クラブ・自主防災組織会長会議」を315人の参加を得て開催しました。

会議に先立ち、(財)日本防火協会 常務理事 益本圭太郎氏に「地域の安全確保のために」と題し、住宅用火災警報器の設置促進、防火・防災に対する意識の高揚を図るための講演をいただきました。

会議では、平成20年度雲南防火委員会会長表彰、火災現況と出火原因などについて説明、また、95クラブへ防火のぼり旗475本を配付し、火災予防意識の普及、徹底を図りました。



受賞された防火クラブのみなさん



第7回 防火ジョギング&ウォーキング大会開催

期 日 平成20年10月26日(日) 受付8時45分～ 小雨決行

会 場 木次町新市斐伊川河川敷

種 目 2.5kmの部(A:小学生以下、B:中学生以上)、5kmの部

ル ー ル タイム申告制(5kmの部除く)

コ ー ス 会場-木次橋-桜のトンネル-木次大橋-斐伊川左岸堤防-簸上橋-会場内ゴール(1周2.5km)

火災予防ポスターコンクール 募 集

1 募集要項

・火災予防に関して普及啓発を図れるもので、本人が撮影、作成したオリジナル作品とし、一点の応募とします。

2 応募作品

- ・大きさは、日本工業規格A3以内とし、縦長とします。
- ・ポスターの種類は、問いません。
- ・作品の裏に住所、氏名、電話番号、撮影年月日、撮影場所、被写体の人物名などを明記してください。
- ・今年度全国統一防火標語「火のしまつ 君がしなくて 誰がする」を入れることを考慮してください。

3 募集期間

・平成20年9月1日(月)から9月30日(火)まで (郵送可)

4 応募先

・雲南消防本部 予防課(〒699-1311 雲南市木次町里方1100-6)

5 その他

- ・最優秀作品一点は、平成20年秋季火災予防広報用ポスターとして、管内各戸、各事業所に配布し、火災予防広報活動に使用します。
- ※ご不明な点がありましたら、予防課TEL40-0139 までお問い合わせください。



雲南消防本部・雲南市消防団
昨年の最優秀作品

雲南消防本部 ホームページ開設!!

雲南消防本部ではホームページを開設しました。
たくさんのアクセスをおまちしています。

<http://user.kkm.ne.jp/unnan-fd>



モバイルサイト QRコード



がんばれ!! 消防団

7月20日(日)「第33回雲南地区消防団操法大会」が斐伊川河川敷操法訓練場にて、また、8月3日(日)には「第52回島根県消防操法大会」が出雲ドームにおいて開催され、両大会に、ポンプ車の部3チーム、小型ポンプの部3チームが出場されます。

この大会に向け、各消防団では日夜訓練に励んでおられます。
みなさんのご声援よろしくお祈りいたします。

出場チーム

ポンプ車の部

雲南市消防団三刀屋方面隊
奥出雲町消防団阿井分団
飯南町消防団第9分団



小型ポンプの部

雲南市消防団大東方面隊
雲南市消防団加茂方面隊
奥出雲町消防団八川分団



防火クラブ 紹介

栗原防火クラブ(三刀屋町)



会 長
森原喜美子さん

私達、栗原防火クラブは三刀屋町の国道54号線沿いの集落で、昼間留守を守る婦人が地域を守ろうと、昭和63年に栗原婦人防火クラブとして結成しました。しかし、高齢化が進み、平成18年には自治会全員が加入し、自治会戸数11戸、会員数20名の小さな防火クラブとして活動をしています。

消防署の皆様のご指導、ご協力をいただきながら、防火ミニ運動会、防火座談会、消火器講習、救急講習、軽可搬ポンプの放水訓練、防火訓の制定、防火桜の植樹・育成、防火七夕祭り、防火グランドゴルフ、防火旗の掲揚などの活動を行い、それが認められ、平成14年に消防庁長官表彰を受賞しました。

高齢化の進む中、以前のような活動はできませんが、今年度は、救急講習、消火器講習、防火座談会、防火七夕祭り、防火桜の管理、防火旗の掲揚を計画にかかげていますので、全員がひとつの輪になり、防火、防災に関する意識を高めながら、安心して暮らせる無火災地区であるよう努めていきたいと思ひます。

平成23年5月末までに、住宅用火災警報器の設置をしなくてはなりません。私達のクラブは、以前各戸に1個配付しておりますが、正しく設置されているか、全会員に周知徹底をしたいと思います。

私達の活動は微力ですが、細く、長く無理のない活動で、自分たちの地域を守っていききたいと思ひます。